



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 日本システムウエア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9739 URL http://www.nsw.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 多田 尚二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員副社長 (氏名) 桑原 公生 (TEL) 03-3770-1111
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	23,353	9.9	1,968	41.9	1,992	38.5	1,357	35.3
29年3月期第3四半期	21,252	2.0	1,387	21.8	1,439	22.4	1,003	33.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,360百万円(40.6%) 29年3月期第3四半期 967百万円(29.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	91.10	—
29年3月期第3四半期	67.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	22,887	16,610	72.6
29年3月期	22,673	15,548	68.6

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 16,610百万円 29年3月期 15,548百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
30年3月期	—	10.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	4.3	2,400	0.4	2,430	△0.9	1,650	△3.0	110.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	14,900,000株	29年3月期	14,900,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	322株	29年3月期	230株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	14,899,755株	29年3月期3Q	14,899,770株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続くなか、緩やかな回復基調で推移したものの、米国の政策動向や東アジアの地政学的リスクなどによる海外経済の不確実性の高まりなどにより、先行き不透明な状況が続いております。

情報サービス産業界におきましては、企業のIT投資は堅調に推移しており、IoTやビッグデータ活用をはじめ、AIやロボティクス、働き方改革の推進と人手不足を補うと期待されるRPA(Robotic Process Automation)など新たな分野への展開も本格化しております。

このような状況の下、当社グループは、中期経営計画(平成28年4月～平成31年3月)において事業変革を加速する「DriveInnovation」をスローガンに掲げ、「IoT分野の事業拡大」、「コア事業の顧客基盤強化と高付加価値化」に取り組んでおります。NSWグループの総合力と技術融合により、お客様のビジネスにイノベーションをもたらす価値創造パートナーとして持続的成長を遂げる企業を目指しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は237億14百万円(前年同四半期比6.1%増)、売上高は233億53百万円(同9.9%増)、営業利益は19億68百万円(同41.9%増)、経常利益は19億92百万円(同38.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億57百万円(同35.3%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間の報告セグメント別の概況は、次のとおりであります。

<ITソリューション>

売上高につきましては、ソリューション事業における金融・保険業向け、製造業向けシステム開発、ならびにWEB・ECサービスなどが増加し、増収となりました。利益につきましては、増収に伴う利益増、不採算案件の減少などにより、増益となりました。これらの結果、受注高は132億42百万円(前年同四半期比1.3%増)、売上高は132億53百万円(同5.6%増)、営業利益は5億94百万円(同30.0%増)となりました。

<プロダクトソリューション>

売上高につきましては、デバイス開発事業、ならびに組込みソフトウェア開発事業におけるオートモーティブ分野、設備機器分野などを中心に堅調に推移し、増収となりました。利益につきましては、増収に伴う利益増、生産性向上などにより、増益となりました。これらの結果、受注高は104億72百万円(前年同四半期比12.9%増)、売上高は101億円(同16.0%増)、営業利益は13億74百万円(同47.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、228億87百万円となり、前連結会計年度末比2億14百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加(9億61百万円)、仕掛品の増加(8億35百万円)があったものの、受取手形及び売掛金の減少(15億5百万円)があったことによるものです。

総負債は、62億76百万円となり前連結会計年度末比8億48百万円の減少となりました。これは主に、賞与引当金の減少(5億36百万円)、未払法人税等の減少(4億58百万円)があったことによるものです。

純資産は、166億10百万円となり、前連結会計年度末比10億62百万円の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、有形固定資産の取得及び配当金の支払などの支出を営業活動の結果得られた資金により賄い、前連結会計年度末と比べ9億61百万円増加し58億13百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間の活動別概況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、14億46百万円(前年同期比8億6百万円の収入の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益19億93百万円に対し売上債権の減少額15億6百万円、たな卸資産の増加額8億27百万円および賞与引当金の減少額5億36百万円があったことに加え、法人税等の支払額7億65百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億93百万円(前年同期比7百万円の支出の増加)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1億8百万円、無形固定資産の取得による支出54百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2億93百万円(前年同期比71百万円の支出の減少)となりました。これは、主に、配当金の支払額2億92百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月11日に発表しました業績予想から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,852,529	5,813,590
受取手形及び売掛金	7,658,950	6,153,360
商品	259,836	252,067
仕掛品	755,547	1,591,436
貯蔵品	2,750	2,277
繰延税金資産	397,294	152,667
その他	182,798	605,817
流動資産合計	14,109,707	14,571,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,599,427	2,462,868
工具、器具及び備品(純額)	325,616	258,509
土地	3,861,051	3,861,051
その他(純額)	840	199
有形固定資産合計	6,786,936	6,582,629
無形固定資産		
ソフトウェア	59,597	53,580
その他	18,655	58,255
無形固定資産合計	78,252	111,836
投資その他の資産		
投資有価証券	57,962	59,555
繰延税金資産	692,609	620,360
その他	961,084	955,028
貸倒引当金	△12,859	△12,859
投資その他の資産合計	1,698,797	1,622,085
固定資産合計	8,563,986	8,316,551
資産合計	22,673,693	22,887,767

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,093,135	1,835,653
未払法人税等	507,821	49,726
未払消費税等	230,331	285,356
賞与引当金	926,551	389,903
その他	1,078,466	1,659,781
流動負債合計	4,836,306	4,220,420
固定負債		
役員退職慰労引当金	310,062	2,000
退職給付に係る負債	1,945,121	2,017,215
資産除去債務	33,803	37,343
固定負債合計	2,288,987	2,056,559
負債合計	7,125,293	6,276,980
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,500,000	5,500,000
資本剰余金	86,080	86,080
利益剰余金	9,957,762	11,017,062
自己株式	△145	△367
株主資本合計	15,543,696	16,602,775
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,578	2,684
為替換算調整勘定	15,238	16,401
退職給付に係る調整累計額	△12,113	△11,073
その他の包括利益累計額合計	4,703	8,012
純資産合計	15,548,399	16,610,787
負債純資産合計	22,673,693	22,887,767

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	21,252,623	23,353,821
売上原価	17,605,778	19,124,946
売上総利益	3,646,845	4,228,875
販売費及び一般管理費		
役員報酬	90,052	89,415
執行役員報酬	81,207	102,430
給料及び賞与	1,005,418	1,010,408
退職給付費用	53,625	50,606
福利厚生費	196,482	194,982
通信交通費	108,908	115,741
業務委託費	124,475	121,421
賃借料	83,529	76,851
その他	515,807	498,528
販売費及び一般管理費合計	2,259,508	2,260,385
営業利益	1,387,336	1,968,489
営業外収益		
受取利息	228	261
受取配当金	1,813	181
投資有価証券償還益	17,846	—
保険配当金	5,063	6,301
助成金収入	7,388	5,937
その他	21,914	12,926
営業外収益合計	54,254	25,608
営業外費用		
債権売却損	2,300	1,048
為替差損	—	169
その他	125	—
営業外費用合計	2,425	1,217
経常利益	1,439,166	1,992,879
特別利益		
固定資産売却益	26	707
投資有価証券売却益	25,861	—
特別利益合計	25,888	707
特別損失		
固定資産除却損	190	20
固定資産売却損	—	253
特別損失合計	190	273
税金等調整前四半期純利益	1,464,864	1,993,313
法人税、住民税及び事業税	224,543	320,089
法人税等調整額	236,785	315,928
法人税等合計	461,329	636,018
四半期純利益	1,003,535	1,357,295
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,003,535	1,357,295

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,003,535	1,357,295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,172	1,106
為替換算調整勘定	△19,584	1,162
退職給付に係る調整額	946	1,040
その他の包括利益合計	△35,811	3,308
四半期包括利益	967,724	1,360,604
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	967,724	1,360,604

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,464,864	1,993,313
減価償却費	380,550	378,184
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△388	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△510,155	△536,647
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△14,283	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	90,350	72,094
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△308,062
受取利息及び受取配当金	△2,042	△443
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△25,861	△0
投資有価証券償還損益(△は益)	△17,846	—
固定資産売却損益(△は益)	△26	△453
固定資産除却損	190	20
売上債権の増減額(△は増加)	1,177,402	1,506,262
たな卸資産の増減額(△は増加)	△774,440	△827,646
仕入債務の増減額(△は減少)	△349,741	△257,481
前受金の増減額(△は減少)	131,463	50,787
未払消費税等の増減額(△は減少)	△38,261	55,024
その他	60,499	86,591
小計	1,572,272	2,211,540
利息及び配当金の受取額	2,042	443
法人税等の支払額	△935,099	△765,807
営業活動によるキャッシュ・フロー	639,215	1,446,176
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△214,975	△108,619
有形固定資産の売却による収入	—	1,015
無形固定資産の取得による支出	△8,581	△54,356
投資有価証券の取得による支出	△15,876	—
投資有価証券の売却による収入	52,212	2
投資有価証券の償還による収入	34,807	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△5,720
敷金及び保証金の回収による収入	1,177	33
保険積立金の積立による支出	△8,596	△12,772
保険積立金の払戻による収入	—	15,289
その他	△25,557	△28,076
投資活動によるキャッシュ・フロー	△185,389	△193,203
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△364,532	△292,856
その他	—	△218
財務活動によるキャッシュ・フロー	△364,532	△293,074
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,584	1,162
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	69,708	961,060
現金及び現金同等物の期首残高	3,557,361	4,852,529
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,627,069	5,813,590

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	I T ソリューション	プロダクト ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	12,512,412	8,740,211	21,252,623
セグメント間の内部売上高又は振替高	36,138	△36,138	—
計	12,548,550	8,704,072	21,252,623
セグメント利益	457,067	930,269	1,387,336

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	I T ソリューション	プロダクト ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	12,991,322	10,362,499	23,353,821
セグメント間の内部売上高又は振替高	261,848	△261,848	—
計	13,253,170	10,100,650	23,353,821
セグメント利益	594,054	1,374,434	1,968,489

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。